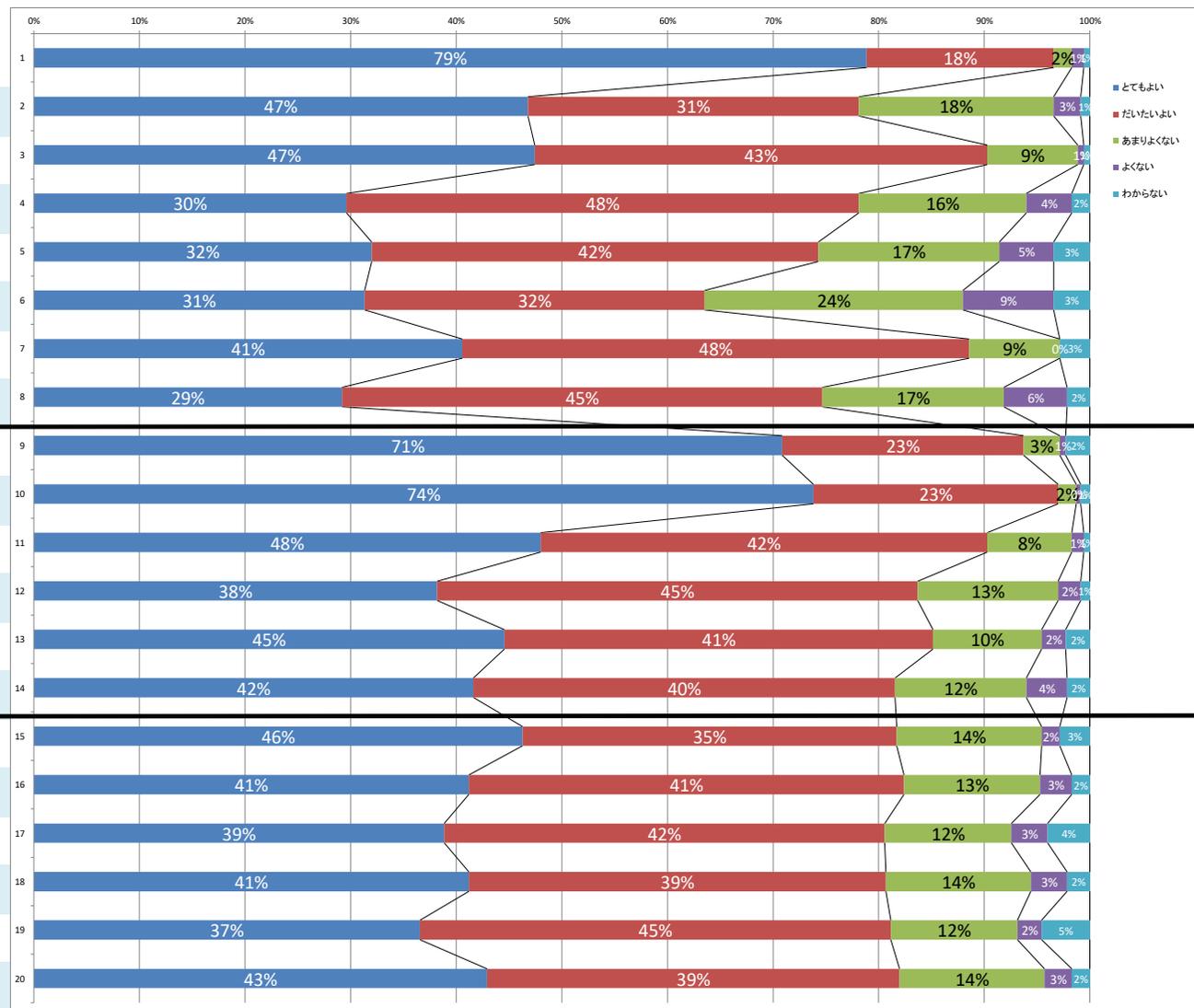


令和7年度 学校教育評価アンケート

		評価項目	評価が3・4の割合(%)
長森西小 にこぼか心宣言2021	1	保 相手を「さん付け」でよびます。	97%
		子	78%
	2	保 ぼかぼか言葉を使います。	90%
		子	78%
	3	保 だれにでも先がけあいさつをします。	74%
		子	64%
	4	保 仲間がうれしいことを進んでします。	89%
		子	75%
長森西小 くらしの約束	5	保 命を守る行動をします。	94%
		子	97%
	6	保 時間を守る行動をします。	90%
		子	84%
	7	保 環境を整える行動をします。	85%
		子	82%
長森西小 めざす学びの姿	8	保 知りたい、やってみたいをみつけよう！	82%
		子	82%
	9	保 自分の考えをもち、仲間と関わりながら、表現しよう！	81%
		子	81%
	10	保 わかった、できたを確かめよう！	81%
		子	82%



◎成果
 ・「命を守る行動をします」にあてはまると回答した児童、97%。
 ・学校とPTAや地域が連携し、子どもが安全に生活できるように考え取り組むことができた(交通安全、防犯、防災、情報モラル、見守り隊など)。
 ・毎日の授業で、「知りたい、やってみたいをみつけよう！」にあてはまると回答した児童、82%。
 ・ICT機器の積極的活用や、学級担任と教科担任の連携を丁寧に行うことができた。本年度は、「学習を深めたい、生活や遊びのために作りたい」など、自分の興味・関心を生かした学習(フリースタイルプロジェクト)に、4～6年生が教科で付けた力を発揮して取り組むことができた。

◇課題
 ・「だれにでも先がけあいさつをします」にあてはまると回答した児童、64%。
 ・「仲間がうれしいことを進んでします」にあてはまると回答した児童、75%。
 ・道徳の授業やにこぼかの日、人権週間など、いじめや人権について考え、仲間を思いやることを学んだり、自分を大切にすることを考えたりした。さらに、日頃から、日常生活をふり返って課題意識をもち、困っている人を見かけたときの親切な行動についてなど、主体的に考えられるようにする。